

繊維品関係は優良商品の出廻りと織物消費税全廃を前に規格品を中心に大幅に下落し、投売もかなり行われている。

(4) かかる繊維類の価格の急落により此等を取扱う小売或は問屋から生産業者に至るまで殆んどが欠損を生じたものと思われ、年末は辛うじて越年するとしても越年後にその解決に迫られ、事業規模の縮小乃至は閉店にまで至るものがかかり生ずるものと見られている。

(5) 商況の不振に即応して業者は価格を切下げると共に仕入も最少限度に切詰め、当用買いの傾向を益々強め極端に在庫品の増加を警戒するに至っている。

(6) 金詰りと共に現金取引の範囲が縮小し、手形又は信用貸等信用取引が増大しつつあるが、不渡手形の増加、売掛金の回収難等により取引機構が混乱する傾向もみられる。

年末商況不振の代表的現れとして当月における株価の暴落は最も注目すべきものである。即ち九月以来漸次不振の度を加えつつあつた株式市場は十二月十四日売物が殺到し、三菱化成が百六十円方暴落したのを始めとして海運、繊維、食品等の値高株は軒並に七八十円安を示し、低位株中には額面割れを示すものも続出した。此のため生命保険会社、銀行の買出動、受渡期日の短縮、取引所外取引の受渡励行等の非常措置が講ぜられた外、証券金融改善のため、十五日より従来融資準則上乙であつた証券業の運転資金の順位が甲に引上げられ、又東京、大阪、名古屋に証券金融会社が設立せられることとなつた。然し乍ら市況の不振は依然

打開されず、東京証券取引所に於ける株価指数は前月に比し二三・三%の大幅低落を示し、ほぼ昨年十一月の水準に迄復帰するに至つた。唯出来高のみは法人筋の買物により二千八百万株と前月に比し一〇%の増加を示した。かかる株式市場の不振は根本的にはドツジ計画進展に伴う不況深刻化の懸念が増大していることによるが、更に企業再建整備が進捗し大企業の増資が一時的に増加したのに加え一般企業に於ても復金の機能停止等により長期資金を金融機関より受けることが困難になつたため之を株式市場に求めるに至り、かくて株式の供給は激増した反面、インフレーションの収束に伴つて株式市場への投機資金の流入が急激に減少した結果であるとみられる。

【前記計表以外は次掲計表参照】

計 表 (昭和二十四年中)

【本計表は昭和二十四年中の各特別経済月報に掲載された諸計表をとりまとめたものである。】

戦後における工業活動指数 (昭和七—十一年平均基準=100) ウェイトII 附加価値

(総司令部経済科学局調)

年 月	二十一年平均	二十二年平均	二十三年平均	二十四年一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	二十四年平均
鉱工業総合指数	三三・一	四〇・二	五八・一	六七・二	六九・五	七六・二	七九・三	七六・二	七八・七	八〇・七	七九・五	七九・〇	八〇・六	七九・六	八二・四	七七・二
鉱業指数	五六・四	七〇・二	九〇・一	九四・九	九七・四	一一三・五	一〇六・三	九二・五	一〇六・〇	一〇八・九	一〇三・九	一〇六・五	一〇四・四	一〇五・一	一〇九・六	一〇四・一
製造工業指数	三〇・六	三六・四	五四・五	六四・一	六六・四	七二・一	七六・三	七四・四	七五・七	七七・六	七六・八	七五・九	七八・〇	七六・八	七九・三	七四・二
耐久財	四一・〇	四八・六	七五・三	九二・五	九五・〇	一〇一・六	一〇七・八	一〇〇・五	一〇〇・三	一〇三・九	一〇一・一	一〇〇・四	一〇三・二	一〇二・九	一〇五・一	一〇〇・七
非耐久財	三三・四	二七・〇	三六・一	四一・〇	四三・三	四八・五	五一・一	五三・九	五六・六	五七・二	五八・一	五七・〇	五八・五	五八・四	五九・五	五三・四

石炭生産高並主要部門宛配当量

年 月	二十年	二十一年	二十二年	二十三年	二十四年	二十五年	二十六年	二十七年	二十八年	二十九年	三十年	三十一年	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年	
石炭生産高	八五〇	二、二六六	二、九五六	三、一九九	二、九七七	三、〇八八	三、五七一	三、七五五	二、七〇〇	三、二七二	三、三三四	三、〇五七	三、一〇七	三、一六六	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七	三、一六七
産業向配当量	四二五	七〇五	六三九	一、〇九九	九七七	一、一七八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	一、三三八	
内鉄鋼向	一三三	一七	一七一	四〇〇	三九三	二七三	四四〇	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	四二八	
電力配当量	九	一四七	二六九	三七三	三五六	三五四	四三三	四三五	二七二	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	二七七	
輸送向配当量	三二六	七〇〇	六二八	八〇七	七三三	六六九	六六六	七七八	六四三	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	七〇六	

(單位 千屯)

鉄鋼生産高

年 月	二十年	二十一年	二十二年	二十三年	二十四年	二十五年	二十六年	二十七年	二十八年	二十九年	三十年	三十一年	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年
普通鋼々材	六	二七	四八	一二六	一〇八	一二九	一四三	一四四	一五三	一五八	一五五	一七二	一七四	一八七	二〇六	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二
銑鉄	九	一〇	二五	八二	一〇六	九四	一〇九	一一七	一二四	一二二	一四一	一二八	一二三	一五七	一六〇	一六二	一六二	一六二	一六二	一六二	一六二	一六二	一六二

(單位 千屯)

綿糸生産高 (二十番手換算、單位千封度)

年 月	二十二年	二十三年	二十四年	二十五年	二十六年	二十七年	二十八年	二十九年	三十年	三十一年	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年	
生産高	二四、七七	三、三五	三、一〇三	三、三六五	三、一六六	三、四八八	三、四六三	三、八七四	三、四四二	三、八三三	四、〇二二	四、〇七三	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九	四、四、五九

(日本紡績協会調)

全国発電々々力量 (自家発電を除く)

年 月	二十年	二十一年	二十二年	二十三年	二十四年	二十五年	二十六年	二十七年	二十八年	二十九年	三十年	三十一年	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年
水力	九六六	二、三六六	一、九九五	二、六六六	二、三九九	二、三三四	二、七四二	二、七四二	二、九八一	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三
火力	三	九〇	一九三	二、四	一、八八	三、九	四、四	三、三	一、六八	一、二七	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	一、三三	
合計	九六九	二、四五六	二、一四八	二、六七〇	二、三三七	二、三三七	二、七四二	二、七四二	二、九八一	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	二、九八三	

(單位 百万キロワット時)

貨物輸送実績

(運輸省調) (単位 千屯)

年 月	二十年	二十一年	二十二年	二十三年	二十四年	二十五年	二十六年	二十七年	二十八年	二十九年	三十年	三十一年	三十二年		
国 鉄	五、七七七	七、八四四	八、九五五	二、九六八	一〇、五七七	一〇、六六八	二、三六三	一〇、七四五	一〇、三三五	一〇、〇三五	一〇、一〇七	一〇、〇〇五	一〇、三三三	一、四三三	一、三〇三
海上(汽船)	一、八三三	五、七四	八、七三	一、二一〇	一、三四四	一、三五九	一、二五〇	一、六四三	一、二四〇	一、四八八	一、七三二	一、五三三	一、三六五	一、三七五	一、四四六

食糧供出量 (昭和二十三年産米)

(単位 千石)

年 月	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年	二十三年
月 中 供 出 高	一、四九七	八、九七三	五、四三五	九、七九三	四、三九二	九、〇	八、五三	二、五八	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三	一、五三
月 末 供 出 累 計 高	一、四九七	一〇、四六九	一五、九〇八	二五、七〇二	三〇、〇九四	三三、〇三三	三三、八六六	三三、一三三	三三、二七四	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三
(遂行率A)(%)	(四・六)	(三四・三)	(五三・〇)	(八三・九)	(九九・三)	(一〇一・三)	(一〇四・一)	(一〇四・九)	(一〇五・四)	(一〇五・六)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)	(一〇五・八)
前年 同 期 供 出 累 計 高	一、五三	五、一三四	一〇、一七	一〇、八四三	一七、七五	三〇、〇五	三〇、五五	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七	三〇、五七
(遂行率B)(%)	(一〇・八)	(一六・〇)	(三三・四)	(六六・二)	(九〇・七)	(九九・四)	(一〇〇・〇)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)	(一〇〇・一)

(備考) 遂行率Aは二十三年産米供出目標三〇、六一九千石に対する遂行率を示す。
 遂行率Aは超過供出一、三〇四千石を加算した目標に対する遂行率を示す。
 遂行率Bは前年度の遂行率を示す(前年度供出目標三〇、五五〇千石)。

昭和二十四年産麦

(単位 玄米換算千石)

年 月	二十四年	七月	八月	九月
月 中 供 出 高	一、八三五	三、〇二五	一、九三〇	七、五八
月 末 供 出 累 計 高	一、八三五	四、八五〇	六、七八〇	七、五八
(遂行率A)	(七・五%)	(七・六%)	(一〇一・七%)	(一三三・一%)
前年 同 期 供 出 累 計 高	一、八九六	四、五六一	五、五八九	六、二五九
(遂行率B)	(二九・八%)	(七・五%)	(八七・二%)	(九六・七%)

(備考) 遂行率Aは二十四年産麦供出目標六、六六六千石に対する遂行率を示す。
 遂行率Bは前年度の遂行率を示す(前年度供出目標六、三三三万石)。

昭和二十四年産米

(単位 千石)

年 月	二十四年	十月	十一月	十二月
月 中 供 出 高	九、九	五、七二	四、六三	一〇、五三
月 末 供 出 累 計 高	九、九	六、七〇六	二、二〇八	三三、三
(遂行率A)	(三・三%)	(三・四%)	(三六・九%)	(七四・一%)
前年 同 期 供 出 累 計 高	一、四九七	一〇、四六九	一五、九〇八	二五、七〇
(遂行率B)	(四・六%)	(三四・二%)	(五三・〇%)	(八三・九%)

(備考) 遂行率Aは二十四年産米供出目標二九、八七八千石に対する遂行率を示す。
 遂行率Bは前年度の遂行率を示す(前年度供出目標は三〇、六一九千石)。

日本銀行特別經濟月報
輸出入実績 (弗建)

七三〇
(單位 千弗)

年 月	輸 出		輸 入		年 月	輸 出		輸 入	
	實績	修正額	實績	修正額		實績	修正額	實績	修正額
昭和十年	九三、九七	一、二六九、九四六	九四、九〇四	一、一六八、六三〇	昭和二十四年六月	四三、三三三	一〇五、八七五	四七、〇四八	八五、二八〇
昭和二十二年	一七三、五七	二四、二四	五三、一三〇	三、四九、九二	七月	四〇、四三三	七、九三三	四〇、四三三	七、九三三
昭和二十三年	二五八、二七	一、五六、六六二	六八、六二二	四、二、四五四	八月	四〇、七三三	七、〇一一	四〇、七三三	七、〇一一
昭和二十四年一月	三七、一三		七、五五一		九月	三〇、七四三	五、一九八	三〇、七四三	五、一九八
二月	三六、九六		六五、四二五		十月	四〇、三三二	四、〇三五	四〇、三三二	四、〇三五
三月	四五、七七五		八八、四九五		十一月	四九、六七二	三、八三五	四九、六七二	三、八三五
四月	四四、八三七		七四、七二〇		十二月	五〇、八九一	三、八三五	五〇、八九一	三、八三五
五月	五三、九三五		九六、九四五		計	三、八七二	八六、五二八	三、八七二	八六、五二八
					昭和二十四年計	三、八七二	八六、五二八	三、八七二	八六、五二八

(註) 一、昭和十年の実績は大蔵省関稅統計による内地(樺太を含む)の輸出入実績に拓務統計による朝鮮、台湾の内地に対する移出入額を加え、同年の対米平均為替相場により弗に換算せるもの。
二、昭和二十二年以降はB・S・Sの資料による。
三、修正額は米穀物備蓄指数(B・L・S作成、一九二六年基準)により修正せるもの。

輸出入品目別内訳

(大蔵省調) (單位 百万円)

年 月	輸 出		輸 入		年 月	輸 出		輸 入	
	實績	修正額	實績	修正額		實績	修正額	實績	修正額
昭和二十三年中	五、〇九八	一、四三三	一〇、九七	一三、八七五	昭和二十四年中	一六九、三三	一六九、三三	三〇、六三	三〇、六三
昭和二十四年一月	四、九四	七八〇	一、〇三三	二、四七七	二月	一、〇三三	一、〇三三	二、四七七	二、四七七
二月	二七、一七	六、六〇	五、五五六	六、五九三	三月	二、四七七	二、四七七	一、九二三	三、二六四
三月	五、九八六	九、九三	一、〇四八	六、五九三	四月	六、五九三	七、三三九	八、七七	六、二九七
四月	一四、〇〇九	三、〇三二	三、三五九	一、二九三	五月	一、二九三	八、九八	一、五〇	一、三三八
五月	六、二九二	六、七七一	三、七五二	三、七五二	六月	八、九八	四、三六三	三、八七五	三、八七五
六月	六、一八六	八、八八	九、七七一	一、九二〇	七月	四、三六三	三、三三〇	三、七八五	三、七八五
七月	九、二九〇	一、〇〇八	一、二二七	一、二二七	八月	三、七八五	三、三三〇	三、七八五	三、三三〇
八月	六、五九七	一、八四	一、二二七	一、二二七	九月	三、三三〇	三、二七	三、三三〇	三、二七
九月	六、五九七	一、八四	一、二二七	一、二二七	十月	三、二七	二、九、九六	二、九、九六	二、九、九六
十月	二、二八二	三、三三	八、五八	一、九六	十一月	二、九、九六	二、三三	二、三三	二、三三
十一月	二、二八二	三、三三	八、五八	一、九六	十二月	二、三三	三、八〇八	三、八〇八	三、八〇八
十二月	三、三三	三、三三	八、五八	一、九六	計	三、八〇八	一、九六	三、八〇八	一、九六
昭和二十四年中	二六、二九	二、八四、四七九	二、八四、四七九	二、八四、四七九		二、八四、四七九	二、八四、四七九	二、八四、四七九	二、八四、四七九
昭和二十三年中	二、一五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五		一、二五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五
昭和二十四年中	二、一五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五		一、二五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五	一、二五、三四五

輸出契約成立実績

(通商産業省調) (単位 千弗)

月別	機械金属	織	雑	化学薬品	農水産物	雑	貨	合計
二十四年一月	一三、四三四	八六、八九八	六二八	七五〇	四、七七二	五、五七四	一一一、三〇四	一三、四三四
二月	一一、九三八	一五、八〇六	一、一七七	一、一七七	二、八〇七	六、四二九	三七、七三〇	一一、九三八
三月	一四、一二三	一四、七九二	一、四三七	一、四三七	四、一四四	一〇、九七九	四五、二一五	一四、一二三
四月	八、九七七	一八、七七七	一、四三八	一、四三八	二、一九六	一〇、五一八	四一、九〇八	八、九七七
五月	四、八二三	一五、八〇五	六六	六六	二、二八六	二、八四九	二五、八二九	四、八二三
六月	九、八七一	二〇、六五七	八二	八二	三、九八〇	五、一五〇	三九、七四〇	九、八七一
七月	一一、三一五	一三、一一九	二八〇	二八〇	三、九一五	四、六九六	三三、三二五	一一、三一五
八月	一四、二一七	一四、九〇六	八八	八八	四、一〇二	三、六八三	三六、九九六	一四、二一七
九月	一六、七七四	一五、六二九	三九八	三九八	四、〇五七	四、七七四	四一、六三二	一六、七七四
十月	七、三一〇	一五、一五二	一四三	一四三	二、五五七	五、四七七	三〇、六三九	七、三一〇
十一月	一一、〇四九	四二、四四九	二八三	二八三	三、一七四	七、八〇八	六五、七六三	一一、〇四九

貿易特別会計収支

(単位 百万円)

年 月	歳入 総計	内事 業費 勘定	貿易 取引 収入	貿易 外取 引収入	貿易 公団 関係 収入	他会計 及他勘定 より 受入	借入 金	未 運 用	経 費 勘 定	清 算 勘 定	対日 援助 物 資 勘 定	歳 出 総 計	内事 業 費 勘 定	貿易 取 引 費 定
二十四年四月	二四、六三三	二四、一五五	三、一九六	二、一	九六三	一〇、〇〇〇	八	三六六	六二		三、七〇〇	三、三〇五	三、三〇五	一三、七五五
五月	四九、三九六	四六、九四〇	一三、四九九	八	一九、四九六	八、九〇〇	五、〇〇〇	四六	二、〇五五		四、八、五四四	四、六、三三三	四、六、三三三	二四、〇三三
六月	五六、四六六	四三、〇三三	一一、七四四	三	二七、九五五	五、〇〇〇		六九	二、七四三		五、〇、〇三三	四、七、〇九九	四、七、〇九九	一七、八八八
七月	四六、五〇七	三六、四〇八	一一、七六六	二	七、四〇九	六、二〇〇		一六二	一、五三三		三、八八三	三、八、五三八	三、八、五三八	一六、三三〇
八月	三三、〇四一	二五、二五八	一四、二八二	三	五、五五八	五、三九六		三六	三三		九、七二一	四、八、三七	四、八、三〇〇	一六、六七六
九月	六〇、〇四八	四三、三九〇	九、五八三	一	二〇、六三六	五、〇〇〇		八六八	一三		二、七七八	六、四、三二一	六、四、三二一	一七、七九〇
十月	五八、一五六	五九、一八二	一五、三〇〇	一	四、三二一	一三、〇〇〇		一三	四三		一八、八一五	六、〇、四七七	六、〇、四七七	一七、三九六
十一月	三六、九四九	二〇、四八〇	八、五五三	一	三、一九三	八、七三三		三六	一五五		一八、〇八八	四、〇、四七五	三、三、四一五	二、四四五
十二月	五〇、八四五	三〇、八五七	一八、七九六	二	五、七五三	五、五八五		三七	一、一八五		一五、七六六	五、四、六三六	三、五、一七	一五、三三八

日本銀行特別經濟月報

貿易外取引費	貿易公団関係経費	他会計繰入	未運費用	経費勘定	清算勘定	対日援助物資勘定	差引歳入歳出(-)超
七三三	八四九	三六六	三六六	三六六	三六六	(+) 九三	(+) 九三
一、〇五七	二〇、五二五	一、一七七	二、〇〇〇	三九	二、〇〇〇	(+) 八五	(+) 八五
一、二〇〇	二七、一五七	八三三	二、六〇〇	三三三	二、六〇〇	(+) 六四四	(+) 六四四
三、〇五五	七、六七七	(-) 七	(-) 一〇、四六六	一、〇四六	一、〇四六	(-) 九、九九	(-) 九、九九
一、三〇〇	五、三三三	二、五〇〇	三七	一八、九九五	一八、九九五	(-) 九、七八六	(-) 九、七八六
二、八一九	一九、九五三	五、六四七	七	一七、九九三	一七、九九三	(-) 四、一六三	(-) 四、一六三
一、八〇四	三、五九七	一六、五〇〇	三〇	二、二八	二、二八	(-) 二、八三	(-) 二、八三
一、八六六	二、四四六	七、六八	二九九	一六、六六	一六、六六	(-) 一、六六	(-) 一、六六
六、〇三三	三、〇〇〇	一、〇九六	四八	九五	九五	(+) 一八、三六五	(+) 一八、三六五
一、八五七	二、〇〇〇	(-) 二九	(-) 二九	(-) 二九	(-) 二九	(+) 二九	(+) 二九

貿易資金勘定収支

(単位 百万円)

年 月	収入	支出	差引収支(-)超
二十二年三月	二、六九九	三、六一	(-) 一、三三三
二十二年四月	四、九六五	四、七三六	(-) 二、二二九
二十二年五月	七、六六三	九、九七六	(-) 三、一八六
二十二年六月	一八、〇一八	一八、一三三	(-) 一、一一五
二十二年七月	一九、三三〇	三、四〇〇	(-) 三、一七〇
二十二年八月	三三、〇六九	二八、六〇〇	(-) 四、四六九
二十二年九月	二七、五四三	二四、五七	(-) 五、三三七
二十二年十月	二七、五四三	二七、五八	(-) 一、一五
二十二年十一月	三〇、〇六九	三、八三三	(-) 三、七六三
二十二年十二月	三九、〇五	元六、〇六六	(-) 二七、〇七二
二十三年一月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年二月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年三月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年四月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年五月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年六月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年七月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年八月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年九月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年十月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年十一月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十三年十二月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年一月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年二月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年三月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年四月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年五月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年六月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年七月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年八月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年九月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年十月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年十一月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
二十四年十二月	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二
合計	三九、〇五	(-) 二七、〇七二	(-) 二七、〇七二

全国百貨店売上高

(日本デパートメントストア協会調) (単位 千円)

年 月	総売上高	衣料品	雑貨	家庭用品	食料品	其の他
昭和二十三年十二月	五、五四二、二七七	一、一九二、一六〇	一、五七〇、〇〇一	七九九、五二七	九八一、六八三	九九八、九〇六
二十三年十一月	二、六八〇、五三〇	四七八、四二二	七七三、七九五	三五四、二五四	四八四、〇八二	五八九、九七七
二十三年十月	二、六六〇、四二七	四七九、五二九	七七七、四八〇	三三三、八〇七	四八九、二二四	六〇一、三九七
二十三年九月	三、四七〇、四三三	六七九、三二六	一、〇三二、四六九	四一六、九三三	六〇五、八一	七三五、八九四
二十三年八月	三、六五三、八三三	七八三、一九五	一、〇七六、一二九	四二二、五三二	六二一、九八三	七四八、九八四
二十三年七月	三、三七〇、八〇八	八一二、三二六	八九五、六五二	四一四、六一二	五一五、七二七	七三二、九四一
二十三年六月	三、三〇八、一五七	一、〇〇八、八一	八三二、五六八	三七一、四九三	四八一、八〇六	六一三、三七八
二十三年五月	四、二八六、七二一	一、四三四、七七〇	一、〇一一、七三三	四五六、三三三	六二四、二七六	七五八、六〇九
二十三年四月	三、一五〇、一四	七二九、一二三	八三一、八〇六	三三五、六二二	六三六、四五三	五八二、〇一〇
二十三年三月	三、一八四、七二六	一、〇一五、六五四	七六三、〇四九	三一、八五三	四八四、二〇五	六〇九、九六五
二十三年二月	四、一三五、三五六	一、五一六、七五四	八八九、四一六	三九四、五五四	五八一、二三五	七四三、三九八
二十三年一月	四、五六三、四六七	一、八三六、九〇九	九四四、九〇九	四五六、〇六三	六二五、五五七	七〇〇、〇二九
二十四年十二月	八、三三一、四六三	三、二七四、四九九	一、八八八、二四六	八一一、四〇九	一、四〇〇、八四八	九五六、四六一

八大都市營業倉庫在荷

(運輸省調) (單位 千トン)

年	月	在庫貨物		織維類	肥料	鐵及金屬類		化學藥品	雜品
		總計	主食品			其他食品	原料		
二十三年	十二月	一、四九四	一七六	一四四	三三八	六二	一三三	五八	五二九
二十三年	十一月	一、五六八	二二三	一五二	二七	八一	一三八	六八	五二六
二十三年	十月	一、六二三	二五四	一四七	四六	七二	一四二	七五	五四一
二十三年	九月	一、六〇五	二六二	一二八	二八	四〇	一四六	八六	五一八
二十三年	八月	一、六七〇	二三三	一七一	四〇	七〇	一五八	九〇	五三五
二十三年	七月	一、六九一	二〇五	一八〇	六一	八二	一四六	九六	五五二
二十三年	六月	一、七〇六	一七九	一九八	七五	八四	一四八	〇五	五三七
二十三年	五月	一、七二九	一四六	一八九	一〇	八二	一四八	〇四	五四二
二十三年	四月	一、七六〇	一一七	一九五	一七	八五	一八〇	〇九	五六七
二十三年	三月	一、八三八	一四四	二二二	一六	八四	一九〇	〇九	六〇五
二十三年	二月	一、八八八	一八九	二七三	一三	八六	一九六	一二	六一〇
二十三年	一月	一、九〇六	一二一	二九五	八五	八三	一八六	一四	六一一
二十三年	十二月	一、八二七	二二九	二四〇	六八	七三	一七三	一三	六五七

東京株價指數

(東京証券取引所調)

年	月	東京証券取引所調
二十二年	十二月	一二五・五
二十二年	十一月	三九四・八
二十二年	十月	四九〇・二
二十二年	九月	四六四・三
二十二年	八月	五七九・四
二十二年	七月	六〇九・五
二十二年	六月	七〇〇・三
二十二年	五月	六七五・八
二十二年	四月	五六五・〇
二十二年	三月	六二八・八
二十二年	二月	
二十二年	一月	
二十三年	十二月	
二十三年	十一月	
二十三年	十月	
二十三年	九月	
二十三年	八月	
二十三年	七月	
二十三年	六月	
二十三年	五月	
二十三年	四月	
二十三年	三月	
二十三年	二月	
二十三年	一月	
二十四年	十二月	
二十四年	十一月	
二十四年	十月	
二十四年	九月	
二十四年	八月	
二十四年	七月	
二十四年	六月	
二十四年	五月	
二十四年	四月	
二十四年	三月	
二十四年	二月	
二十四年	一月	

東京証券取引所出来高

(單位 千株)

年	月	月中出来高	一日平均
二十二年	十二月	六、八二三	二九九
二十二年	十一月	三三、二八二	一、三八七
二十二年	十月	二九、二一〇	一、二七〇
二十二年	九月	二一、七九二	九〇八
二十二年	八月	三四、七六五	一、三三七
二十二年	七月		
二十二年	六月		
二十二年	五月		
二十二年	四月		
二十二年	三月		
二十二年	二月		
二十二年	一月		
二十三年	十二月		
二十三年	十一月		
二十三年	十月		
二十三年	九月		
二十三年	八月		
二十三年	七月		
二十三年	六月		
二十三年	五月		
二十三年	四月		
二十三年	三月		
二十三年	二月		
二十三年	一月		
二十四年	十二月		
二十四年	十一月		
二十四年	十月		
二十四年	九月		
二十四年	八月		
二十四年	七月		
二十四年	六月		
二十四年	五月		
二十四年	四月		
二十四年	三月		
二十四年	二月		
二十四年	一月		

日本銀行特別經濟月報計表(昭和二十四年中)

七三三

日本銀行特別經濟月報

年	月	總平均	生產財	消費財
二十四年	四月	二九、三八〇	一、一七五	一、一七三
	五月	三九、〇三七	一、六八〇	一、一七三
	六月	三六、九八二	一、四二八	一、一七三
	七月	二二、八三四	八七八	一、一七三
	八月	四八、七九七	一、八〇七	一、一七三
	九月	四四、八七〇	一、七九四	一、一七三
	十月	二七、〇九一	一、〇四一	一、一七三
	十一月	二三、六七九	九八六	一、一七三
	十二月	二八、一六二	一、一七三	一、一七三

東京卸売物価指数

(日本銀行調)

年	月	總平均		生產財	消費財
		昭和三十一年	昭和三十一年		
二十一年平均	平均	一九・一	一六・二	一六・二	一五・四
二十二年平均	平均	五六・八	四八・三	四五・〇	五〇・一
二十三年平均	平均	一五〇・八	一二八・一	一一一・三	一四四・三
二十四年一月	一月	二二四・四	一九〇・七	一五六・五	二二七・〇
	二月	二二五・六	一九一・七	一五六・九	二二九・〇
	三月	二二六・二	一九二・二	一五七・二	二二九・八
	四月	二三五・〇	一九九・七	一六二・三	二四〇・一
	五月	二二九・四	二〇三・四	一六五・一	二四四・九
	六月	二二九・〇	二〇三・一	一六五・三	二四三・八
	七月	二二九・八	二〇三・八	一六五・五	二四五・一
	八月	二四四・二	二〇七・五	一六九・六	二四八・一
	九月	二四八・五	二一一・一	一七三・九	二五〇・九
	十月	二五一・六	二二一・八	一七八・二	二五〇・九
	十一月	二五〇・九	二二三・二	一七七・九	二四九・九
	十二月	二五一・〇	二二三・三	一七八・八	二四八・七
平均	平均	二三九・六	二〇三・六	一六七・三	二四二・四

東京小売物価指数

(日本銀行調)

年	月	大正三十二年	昭和三十一年	昭和二十年
二十一年平均	平均	二、八九四・五	一八・九	六・一
二十二年平均	平均	七、七九四・七	五〇・九	一六・三
二十三年平均	平均	二二、八二〇・五	一四九・〇	四七・八
二十四年一月	一月	三四、七八二・六	二二七・〇	七二・八
	二月	三五、〇五一・六	二二八・八	七三・四
	三月	三五、一二七・二	二二九・三	七三・五
	四月	三七、六四九・五	二四五・八	七三・八
	五月	三七、一七一・八	二四二・六	七三・八
	六月	三五、八二一・五	二四三・八	七五・〇
	七月	三七、三四六・七	二四三・八	七五・〇
	八月	三八、六八四・四	二五二・五	八一・〇
	九月	三九、二六二・九	二五六・三	八一・〇
	十月	三八、六七七・六	二五二・五	八一・〇
	十一月	三八、一八一・六	二四九・二	七九・九
	十二月	三七、二六四・二	二四三・二	七八・〇
平均	平均	三七、〇八五・一	二四二・一	七七・六

東京閣及自由物価指数

(日本銀行調)

年	月	生産財	消費財
二十一年十二月	十二月	一三七	二二二
二十二年十二月	十二月	四一八	五五八
二十三年十二月	十二月	五〇一	七六九
二十四年一月	一月	四九八	七七五
	二月	五〇三	七七九
	三月	四九四	七七一
	四月	四八三	七七一
	五月	四七五	八〇七

二十四年六月	四六六	八〇一
二十四年七月	四四三	七八六
二十四年八月	四二三	七六五
二十四年九月	四〇五	七三三
二十四年十月	三八五	七〇四
二十四年十一月	三七八	六八五
二十四年十二月	三七六	六五五

東京都男子工業労働者平均賃金

(東京労働基準局調)

二十二年十二月	三、六八三	三三五・四
二十三年十二月	一〇、〇三九	九一四・三
二十四年一月	八、四六〇	七七〇・五
二十四年二月	八、五三三	七七七・一
二十四年三月	八、八八〇	八〇八・七
二十四年四月	九、〇七一	八二六・一
二十四年五月	八、七七五	七九九・二
二十四年六月	九、八七五	八九九・四
二十四年七月	九、八一六	八九三・九
二十四年八月	九、九一一	九〇二・六
二十四年九月	九、五五一	八六九・九
二十四年十月	九、六〇九	八七五・一
二十四年十一月	一〇、〇三四	九一三・八
二十四年十二月	一一、一〇二	一、〇二二・二

全国男子労働者平均賃金指数

(労働省調)

年	月	指 数
二十二年	十二月	三五四・〇
二十三年	十二月	八六三・七

(昭和二十二年一月三月二一〇〇)

日本銀行特別経済月報計表(昭和二十四年中)

二十四年一月	八〇三・三
二十四年二月	七六〇・一
二十四年三月	七八四・三
二十四年四月	八一六・八
二十四年五月	七七五・七
二十四年六月	八一五・六
二十四年七月	八二一・八
二十四年八月	八四五・三
二十四年九月	八三九・七
二十四年十月	八三九・〇
二十四年十一月	八六三・三
二十四年十二月	一、〇一七・二

全国企業整備整理人員

(労働省調)

年	月	總計	鉱業	建設工業	製造工業	運輸業	商業	其他
二十四年二月	二月	七、四八〇	七、四四	二六	五、九〇三	六九	三〇	二八八
二十四年三月	三月	三、九七五	一、三三六	三、四四六	二、八八四	三、六五五	七九九	九五五
二十四年四月	四月	一、九五〇	一、〇〇五	一、四五〇	一、三、五七	二、三七一	一九七	一、〇〇〇
二十四年五月	五月	三、四七五	一、九二一	一、八七五	二、一、六三	一、四〇四	四八三	一、六四〇
二十四年六月	六月	三、九八七	三、七五七	一、七四四	二、九、五三	一、四、六三	八五八	二、四七三
二十四年七月	七月	二、四、四七一	五、〇五三	一、九、九八	五、九、三五	五、五、九八	一、六、四四	三、八、四三
二十四年八月	八月	四、四六八	一、八九〇	五、四九	三、〇、七五	五、〇、九四	四〇〇	二、四、六〇
二十四年九月	九月	三、七、七九	二、四、七五	五、三三	一、九、五二	四、六、二一	一、二、五九	五、三、八七
二十四年十月	十月	三、三、六六	三、七、七九	四、七〇	二、二、四、二九	六、六	一、〇、八八	三、二、五
二十四年十一月	十一月	二、三、六六	二、七、四六	三、五〇	二、九、七九	三、五三	六九	四、八、七〇
二十四年十二月	十二月	一、七、〇三九	一、八、七四	五九	一、三、〇、八四	一、三、三六	一、五七	五、三九

(註) 調査事業所数 二月 二二八、三月 四九五、四月 五三〇、五月 九三五、六月 八七五、七月 一、四七九、八月 九〇三、九月 七六七、十月 四八

九、十一月 四二二、十二月 四九五。

全国月別職業紹介状況

(労働省調)

年	月	求人数	求職数
二十四年	一月	二、八四七	二、一三六
	二月	二、二一六	一、六三六
	三月	一、九八〇	一、四六八
	四月	一、四九七	一、一九二
	五月	一、三八六	一、一四八
	六月	一、四四五	一、二四一
	七月	一、五六七	一、三八二
	八月	一、七四七	一、五六一
	九月	一、九四八	一、七五一
	十月	二、二一五	二、〇〇一
	十一月	二、五一四	二、二九九
	十二月	三、一三六	二、九〇八

東京都月別職業紹介状況 (常用)

(東京都庁調)

年	月	求人数	求職数	就職数
二十四年	一月	三〇、九五三	四〇、六四五	七、三八〇
	二月	二六、〇五四	四八、五〇〇	八、九四三
	三月	二八、九〇五	六二、七二一	一一、一〇四
	四月	二〇、五〇三	六六、八〇〇	一一、八三三
	五月	一九、八七一	六三、六五四	九、二八七
	六月	一七、四九五	五七、一六〇	八、三九八
	七月	一四、三七六	五七、六七一	七、二二〇
	八月	一七、〇七〇	五八、五五六	七、八六六
	九月	一七、二四二	五四、二七二	八、三二六
	十月	一六、九七〇	五〇、九四五	八、九四六
	十一月	一五、四〇一	五〇、一一九	八、一七一
	十二月	一一、六九三	三九、一一一	七、七〇八

政府資金の対民間現金収支状況

(単位 百万円)

項目	年月	二十四年度				項目	年月	二十三年度				
		一	二	三	四			一	二	三	四	
収入	昭和二十四年	預金部資金収支(-)超	八、三九	四、五九	五、八八	収入	昭和三十四年度	預金部資金収支(-)超	一、四六二	九、四三	一、四六二	三、九〇三
		公募公債代り金	四、七八	一、〇六	二、五九			公募公債代り金	一、〇六	二、五九	二、五九	二、五九
支出	昭和二十四年	短期証券民間償還	九、〇〇	六、八三	三、四七	支出	昭和三十四年度	短期証券民間償還	三、八九	三、八九	三、八九	三、八九
		復金債日銀現金償還	一	一	一			復金債日銀現金償還	一	一	一	一
差引財政資金収支(-)超	七	一七、六三	四、二三	三、四七	差引財政資金収支(-)超	七	一七、六三	四、二三	三、四七	三、四七	三、四七	
差引政府資金収支超	八	三、八三	四、九七	四、四九	差引政府資金収支超	八	三、八三	四、九七	四、四九	四、四九	四、四九	
収入	九	一〇、四七	一八、四七	一〇、〇四	収入	九	一〇、四七	一八、四七	一〇、〇四	一〇、〇四	一〇、〇四	
支出	十	七、六四	八、五〇	二八、五〇	支出	十	七、六四	八、五〇	二八、五〇	二八、五〇	二八、五〇	
差引	十一	二、八三	九、九七	一、五五	差引	十一	二、八三	九、九七	一、五五	一、五五	一、五五	
収入	十二	二、八三	二、九八	二、九八	収入	十二	二、八三	二、九八	二、九八	二、九八	二、九八	
支出	第一	三、八三	三、八三	三、八三	支出	第一	三、八三	三、八三	三、八三	三、八三	三、八三	
差引	第二	一、〇〇	一、一五	一、一五	差引	第二	一、〇〇	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	
収入	第三	一、一五	一、一五	一、一五	収入	第三	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	
支出	第四	一、一五	一、一五	一、一五	支出	第四	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	
差引	第一	一、一五	一、一五	一、一五	差引	第一	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	
収入	第二	一、一五	一、一五	一、一五	収入	第二	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	
支出	第三	一、一五	一、一五	一、一五	支出	第三	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	
差引	第四	一、一五	一、一五	一、一五	差引	第四	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	一、一五	

項目	二十四年七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	七月以降累計
租稅外收入	三、三九五	二、七六三	五、三〇〇	一、三二一	三、〇〇八	四、四三五	四五、〇六六
終戦処理費	七、四四一	六、七四一	六、七三三	二〇、九五五	六、八九九	六、〇九三	一、二二二
價格調整費	九、九二一	九、四八八	七、八二二	二七、一九〇	五、八三二	五、四九五	二五、八三七
公共事業費	四、二〇〇	二、八七三	三、九〇三	一〇、八九五	三、三三五	五、一七二	一七、一〇〇
出資及投資金	四、〇二七	三、一九九	三、三六七	九、六〇三	三、三七七	七、三三	一六、八〇六
見返資金(直接投資及交)	—	—	一七〇	—	—	—	四、五四〇
地方配付税配付金	五、六六五	一、九二一	五、九七八	一、三五五	四、四四九	一、四〇〇	一五、七五四
日本国有鉄道勘定収支尻	一、四三九	二、四八六	七〇九	四、六四四	六九三	四、七八三	三、三〇〇
日本専売公社勘定収支尻	一、三三八	二、八〇五	九、三五〇	三、五〇三	七、八九六	一三、二一一	二、六七八
食糧管理会計収支尻	八、九四四	一、四四一	三、九三三	七、三六七	一、九四二	一四、八三四	二七、〇九九
貿易・外国為替会計収支尻	三、三七八	四、七三四	五、八二五	一、三九七	一、二〇五	七、二六二	五、〇五四
	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)	(-)	(+)
	三、三九五	二、七六三	五、三〇〇	一、三二一	三、〇〇八	四、四三五	四五、〇六六
	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)	(-)	(+)
	三、三九五	二、七六三	五、三〇〇	一、三二一	三、〇〇八	四、四三五	四五、〇六六

(註) 前表「財政資金収支」中の主要項目別内訳を示す。

米國対日援助見返資金の受払状況

(單位 百万円)

項目	二十四年七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	七月以降累計
一、受入計	一〇、〇〇〇	一八、五〇四	一七、六三二	二〇、五八一	一六、一二三	一七、五七七	一〇〇、四一六
(1) 繰入	一〇、〇〇〇	一八、五〇四	一七、六二〇	二〇、五八一	一六、一二三	一七、五七二	一〇〇、四〇〇
(2) 運用利子等	〇	〇	一一	〇	〇	五	一六
二、払出計	六、九九一	五、七六二	三〇、六六〇	一四、六九七	二一、二二九	一五、五五一	九四、八九〇
(1) 政府事業投資	六、九九一	五、七六二	五、六一〇	〇	二、五七四	一、二七一	二二、二〇八
日本国有鉄道	五、六一九	三、一六五	一、二九八	〇	〇	〇	一三、九二七
電気通信事業	一、三三二	二、五九七	四、三一二	〇	〇	〇	八、二八一
(2) 民間産業投資	〇	〇	一七〇	〇	二一九	五、〇二〇	五、四〇九
(3) 国債償還	〇	〇	〇	〇	八、四六七	三〇、四九六	三八、九六三
(4) 短期証券運用	〇	〇	二四、八八〇	一四、六九七	九、九六九	(-) 二一、二三六	二八、三一〇
三、月末残高	三、〇〇九	一五、七五一	二、七三二	八、六〇六	三、五〇〇	五、五二六	

国債及び食糧証券発行高償還高及び残高

(単位 百万円)

年 月	国 債		食 糧 証 券	
	発行高	償還高	発行高	償還高
二十三年十二月	六、八三八	三、四三三	八一、五九〇	四七、〇九〇
二十三年十一月	九、六七三	三、三〇〇	五三、四一〇	五三、四一〇
二十三年十月	七、八四八	一	七四、五九〇	七六、五九〇
二十三年九月	二二、九二九	一、五一六	一九、五〇〇	二九、五〇〇
二十三年八月	一、二六八	四七九	八九、七〇〇	九八、五〇〇
二十三年七月	四四三	九	一五、〇〇〇	一九、五〇〇
二十三年六月	一九七	六二〇	八〇、〇〇〇	九九、七〇〇
二十三年五月	一、四九三	二六六	九、〇〇〇	五、〇〇〇
二十三年四月	二、八六三	四〇三	七四、〇〇〇	八〇、〇〇〇
二十三年三月	四、五四八	一八	九、〇〇〇	九、〇〇〇
二十三年二月	一、一六	五八	一六、〇〇〇	八九、〇〇〇
二十三年一月	八、六六三	八、四八六	二八八、七〇三	二八八、五二六
二十三年十二月	三〇、七一八	三、二二二	二八八、一九九	二八八、一九九

日本銀行の政府貸付金

(単位 百万円)

會計名	二十三年		二十四年		二月		三月		四月		五月		六月		七月		八月		九月		十月		十一月		十二月	
	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
一 般 會 計	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	
泰 國 関 係 分	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	
終 戦 処 理 費 分	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇	
臨 時 軍 事 費 関 係 分	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	一、二五〇	
国 有 鉄 道 事 業 計	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	
特 別 會 計	九、七四二	七、七四一	七、七四一	七、七四一	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	三、八六六	
財 産 税 等 取 入 金 計	一八、五〇〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	
買 賣 資 金	一八、五〇〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	一八、二五〇	

日本銀行特別經濟月報計表(昭和二十四年中)

日本銀行特別經濟月報
復興金融庫貸出

(單位 百万円)

年 月	貸出		内 公 團		外 保 証 融 資	
	月中增加高	月末残高	月中增加高	月末残高	月中增加高	月末残高
二十三年十二月	八、五一六	一一一、一五九	一四三	一六、〇六六	四九一	五、一八六
二十三年十一月	六、七五二	一一七、九一一	一、五七五	一七、六四一	四五二	四、七三三
二十三年十月	五、九九四	一一三、九〇五	一、七〇二	一九、三四三	六八七	五、四二一
二十三年九月	八、〇六〇	一一一、九六五	一、一六二	一八、一八一	二、一三〇	七、五五一
二十三年八月	一四、二二三	一一七、七四二	〇	一八、一八一	二八〇	七、二七一
二十三年七月	六九三	一一七、〇四九	四八一	一七、七〇〇	三七二	六、八九九
二十三年六月	八〇四	一一六、一〇五	九二四	一六、七七六	六四六	六、二五三
二十三年五月	四、五三四	一一五、三〇一	一五三	一六、六二三	三〇八	五、九四五
二十三年四月	七〇五	一一〇、〇六二	一三三	一一、二六九	三八五	五、五六〇
二十三年三月	六二三	一〇九、四三九	一〇三	一一、〇三三	四四一	五、一一九
二十三年二月	二五六	一〇九、一八三	一一〇	一一、九三三	六七一	四、四四八
二十三年一月	七七三	一〇八、四一〇	七〇	一一、八五三	八八七	三、一三七

復興金融債券發行高償還高及び引受先償還先別内訳

(單位 百万円)

年 月	發行高	引受先別内訳		償還高	償還先別内訳		月末現在高
		日本銀行	市中		日本銀行	預金部	
二十三年十二月	一四、〇〇〇	七、七九〇	六、二一〇	六、〇〇〇	四、六四四	一、三五六	八七、一〇〇
二十三年十一月	一四、九〇〇	九、七六八	五、一三二	六、九〇〇	一、八八二	五、〇一八	九五、一〇〇
二十三年十月	一〇、八〇〇	九、五〇九	一、二九一	四、八〇〇	二、〇二七	二、七七三	一〇一、一〇〇
二十三年九月	一四、三〇〇	一三、六二六	六、七四	六、三〇〇	八八	七八二	一〇九、一〇〇
二十三年八月	〇	〇	〇	一、六〇〇	八二〇	七八〇	一〇七、五〇〇
二十三年七月	〇	〇	〇	七、〇〇〇	六、〇五三	九四七	一〇〇、五〇〇
二十三年六月	〇	〇	〇	六、五〇〇	五、七三七	七六三	九四、〇〇〇
二十三年五月	〇	〇	〇	六、四〇〇	四、〇七八	二、三二二	八七、六〇〇
二十三年四月	〇	〇	〇	三、九〇〇	二、二〇一	一、六九九	八三、七〇〇

年	月	月中増加額	銀行(内十一大)	月末残高	銀行(内十一大)
二十三年	十二月				
二十三年	十一月				
二十三年	十月				
二十三年	九月中				
二十三年	八月中				
二十三年	七月中				
二十三年	六月中				
二十三年	五月中				
二十三年	四月中				
二十三年	三月中				
二十三年	二月中				
二十三年	一月中				
二十四年	一月中				
二十四年	二月中				
二十四年	三月中				
二十四年	四月中				
二十四年	五月中				
二十四年	六月中				
二十四年	七月中				
二十四年	八月中				
二十四年	九月中				
二十四年	十月中				
二十四年	十一月中				
二十四年	十二月中				

全国銀行貸出 (単位 百万円)

年	月	月中増加額	銀行(内十一大)	月末残高	銀行(内十一大)
二十三年	十二月	四六、九四	二四、三三	三六、一七	三三、七八〇
二十三年	十一月	一四八	一、一九九	三六、二〇〇	三九、五六一
二十三年	十月	九、六九四	三〇、五五	三六、八九四	三三、六三六
二十三年	九月	一七、三五一	七、八九九	四八、二四八	三〇、四九五
二十三年	八月	七、〇〇八	二、四七三	四一、五三三	三三、九六七
二十三年	七月	一〇、六二六	五、九七七	四二、五八七	三三、九四四
二十三年	六月	三三、七四	三、四三七	四五、一五三	二六、四〇一
二十三年	五月	三、五〇八	一八、九三三	四九、六六一	二八、〇三四
二十三年	四月	二七、九六七	一五、六三〇	五八、六八	一九、九五四
二十三年	三月	四、七三五	三、二八三	五三、三三三	三三、二三七
二十三年	二月	三、二七三	三、七九六	五八、六四	三三、〇三三
二十三年	一月	三、六〇六	一三、四九〇	六二、三三	三五、五三三
二十四年	一月	六、八三	三、八九	六七、〇三	三九、四三二

全国銀行預金(同業者預金、指定預金、預金部預金を含まず) (単位 百万円)

年	月	月中増加額	銀行(内十一大)	月末残高	銀行(内十一大)
二十三年	十二月	六八、四九一	一九、〇四三	四六、七〇	二七、四四二
二十三年	十一月	二、四三〇	四、六〇	四〇、三三	二六、九八一
二十三年	十月	六、〇四七	二、六三三	四六、三三七	二七、四六三
二十三年	九月	三、八七五	一五、七六七	四九、三六一	二八、二三〇
二十三年	八月	二、三三五	二、六七七	四八、〇三	二八、五三三
二十三年	七月	三、六三六	三、〇八三	五三、六六二	三〇、六三三
二十三年	六月	三、〇三五	一五、八四六	五四、六九七	三三、四八二

日本銀行特別経済月報計表(昭和二十四年中)

年	月	月中増加高	月末現在高	指 数
二十四年	七月	三、七五五	一五、四三七	五九、四五一
二十四年	八月	一八、四三三	二、九二二	五七、六九三
二十四年	九月	七、八三三	五、八五七	六三、五〇九
二十四年	十月	二六、七四〇	二、三六三	六三、七六七
二十四年	十一月	二七、四四五	一三、六九〇	六四、二二三
二十四年	十二月	六、五三三	四〇、五九三	七三、七四五

日本銀行券発行高 (単位 百万円)

年	月	月中増加高	月末現在高	指 数
二十一年	平均			二、一九一
二十二年	平均			三、七五四
二十三年	平均			一〇、〇〇八
二十三年	一月	一三、七五五	三四、五七五	一七、五七一
二十三年	二月	一九、二二七	三三、四四八	二四、四五六
二十三年	三月	九、九〇一	三二、五七七	三三、三七
二十三年	四月	三、三五五	三二、九三三	三三、九七七
二十三年	五月	九、九四四	三三、九三七	三三、四六
二十三年	六月	五、三〇九	三〇、〇六八	三三、二九九
二十三年	七月	五、一三六	二九、四九三	三三、五三三
二十三年	八月	八七	二九、五七九	三三、二六三
二十三年	九月	二、六三三	二九、八二二	三三、五八
二十三年	十月	八、〇五一	三三、八三三	三三、二四七
二十三年	十一月	二、四三〇	三三、八三三	三三、七三六
二十三年	十二月	五、四九〇	三五、三二	三三、六〇

(註) 指数は平均流通高による。

日本銀行特別経済月報

日本銀行主要勘定の推移

(資産の部)

(単位 百万円)

年 月 末	金地金	現金	割引手形	貸付金	貸付金 府	国債	債券	代理店 国内為替集中 決済立替金	雑勘定	計
二十二年十二月末	五〇二	二、三五五	一、五五	三三、一六六	五、三〇三	五五、八三三	九一、〇四三	二、七二五	一七、七八四	二五四、七三六
二十三年十二月末	五〇二	三、六四〇	三、〇二七	四八、八七四	八三、五九九	五九、六三五	一八八、〇九三	一、三三六	一九、七三四	四〇五、〇六五
二十四年一月末	五〇二	四、〇〇〇	二、七五一	五八、三四〇	八四、一五一	五九、六三九	一七〇、六三五	五〇六	二一、一〇〇	三八九、〇三五
二月末	五〇二	三、三八	二、五五六	六九、九九四	八〇、八二二	五五、五五三	一五五、三三三	二、二七三	一四、〇四九	三八二、五七九
三月末	五〇二	六、二九	三、三〇八	六四、三三五	七六、四〇四	五四、四三二	一五〇、七七八	二、三四六	五、〇八五	四〇四、一〇九
四月末	五〇二	六、四六	三、二二六	七二、六八五	九一、四〇四	五四、九九七	一三九、八一九	二、四二九	四〇、七四一	四〇五、三九九
五月末	五〇二	六、九三	四、七九〇	五五、三三三	一〇一、四〇四	六二、二六九	一三六、六三九	一、〇三九	三、七六六	三八四、四一五
六月末	五〇二	七、四三	七、一六二	六二、五五二	一〇一、四〇四	六七、三〇七	一〇六、〇四六	八四三	二五、一六	三七一、六七六
七月末	五〇二	七、六六	七、四三二	五八、四六五	一〇一、四〇四	六九、六七八	一〇一、一八七	一、五六六	一、五六六	三八六、二四三
八月末	五〇二	七、二	七、五七三	七三、三六二	九八、四〇四	六九、九六一	一〇七、三三五	一、三三四	三、〇五八	三八八、六二〇
九月末	五〇二	六、六九	九、六三二	八〇、九七七	九八、六五四	九一、九六六	四六、七五七	二、五八九	一一、二七四	三五八、〇三八
十月末	五〇二	七、七	一一、九九	九三、九五一	九九、六九三	一〇九、四三三	三三、三八四	一、五五五	八、九五四	三六四、七三三
十一月末	五〇二	七、五七	一五、〇〇六	八三、四〇八	九五、七九三	一三三、〇六七	三三、〇七二	九八	二、〇八四	三五五、一四八
十二月末	五〇二	七、八	二二、四八	六六、三三七	一〇〇、〇四四	一八八、九〇〇	—	五六八	一七、六三三	四〇〇、〇九八

(負債の部)

年 月 末	発行銀行券	政府預金	預金 融 機 関	其他預金	国内為替集中 決済預り金	雑勘定	資本金	積立金	計
二十二年十二月末	二九、一四二	六、七〇三	二〇、九五三	二〇、六六〇	—	七、六七六	一〇〇	一五、一	二五四、七三六
二十三年十二月末	三五五、二八〇	一四、〇〇三	二二、九六〇	二二、九六〇	—	一一、八一四	一〇〇	一〇、七	四〇五、〇六五
二十四年一月末	三四一、五七五	一一、二八六	二二、九六〇	二二、九六〇	—	一一、八九四	一〇〇	一〇、七	三八九、〇三五
二月末	三三三、四四八	二六、〇九六	二二、五五五	二二、五五五	—	一一、一七〇	一〇〇	一〇、七	三八二、五七九
三月末	三三三、四四七	四八、三四八	二二、〇七一	二二、〇七一	—	一九、八三四	一〇〇	一〇、七	四〇四、一〇九
四月末	三二五、九三三	四四、四三三	二五、二二〇	二五、二二〇	—	一八、四六六	一〇〇	一〇、七	四〇五、三九九
五月末	三〇五、九三七	四四、四三三	二二、六四一	二二、六四一	—	一一、九三六	一〇〇	一〇、七	三八四、四一五
六月末	三〇〇、六八八	三九、〇四三	二二、三三九	二二、三三九	—	一〇、三〇九	一〇〇	一〇、七	三七一、六七六
七月末	三九五、四九三	五五、四六八	一八、九六四	一八、九六四	—	一五、八四二	一〇〇	一〇、七	三八六、二四三
八月末	二九五、五七九	六三、二九六	一七、三九九	一七、三九九	—	一一、八七八	一〇〇	一〇、七	三八八、六二〇

年 月 末	一般当座預金	当座貸越
九 月 末	三九、二〇一	二七、九七三
十 月 末	三〇、六二五	二七、四五五
十一 月 末	三〇、八三三	二〇、二六六
十二 月 末	三五、三二一	二、〇三六
九 月 末	三九、二〇一	三、八五二
十 月 末	三〇、六二五	三、四六八
十一 月 末	三〇、八三三	三、六六七
十二 月 末	三五、三二一	二、四七五
九 月 末	三九、二〇一	五、一八九
十 月 末	三〇、六二五	四、七六七
十一 月 末	三〇、八三三	四、七四一
十二 月 末	三五、三二一	四、一〇六
九 月 末	三九、二〇一	一〇、六七七
十 月 末	三〇、六二五	一〇、五六二
十一 月 末	三〇、八三三	一、六七九
十二 月 末	三五、三二一	一、五四六
九 月 末	三九、二〇一	一、七〇〇
十 月 末	三〇、六二五	一、七四三
十一 月 末	三〇、八三三	一〇〇
十二 月 末	三五、三二一	一〇〇
九 月 末	三九、二〇一	三、七五五
十 月 末	三〇、六二五	三、七五五
十一 月 末	三〇、八三三	三、七五五
十二 月 末	三五、三二一	三、七五五
九 月 末	三九、二〇一	三、六四一
十 月 末	三〇、六二五	三、五八五
十一 月 末	三〇、八三三	三、七五四
十二 月 末	三五、三二一	三、八〇七
九 月 末	三九、二〇一	三、九六三
十 月 末	三〇、六二五	四、〇四六
十一 月 末	三〇、八三三	五、一四二
十二 月 末	三五、三二一	四、〇四六

全国銀行一般当座預金及び当座貸越残高 (単位 百万円)

年 月 末	一般当座預金	当座貸越
二十三年十二月末	一四七、五八一	五、三〇〇
二十三年十一月末	一三六、五三五	五、八八九
二十三年十月末	一三五、八五八	六、五二七
二十三年九月末	一五九、七七八	六、四七一
二十三年八月末	一三六、五〇七	七、一六八
二十三年七月末	一四二、三三四	七、〇九二
二十三年六月末	一五三、八〇六	七、三六〇
二十三年五月末	一五四、二〇五	七、五二七
二十三年四月末	一五五、四五八	七、七〇三
二十三年三月末	二〇三、三八九	七、四八二
二十三年二月末	一七三、一三一	八、三〇八
二十三年一月末	一七八、六一一	八、八一六
二十二年十二月末	二〇八、六七四	九、一九〇

全国手形交換高(東京手形交換所調) (単位 百万円、千枚)

年 月 中	金 額	枚 数
二十三年十二月	五三三、〇七三	三、八五一
二十三年十一月	三七八、五一八	二、五四六
二十三年十月	四四一、三三三	三、一二〇
二十三年九月	五三三、〇三八	三、六八〇
二十三年八月	五二六、九六七	三、四九八
二十三年七月	五一八、〇三六	三、七二五

日本銀行特別経済月報 昭和二十五年一月

二十四年 六 月	五〇九、六八七	三、六四一
七 月	五二二、五四三	三、五八五
八 月	五五五、〇二〇	三、七五四
九 月	五六八、五四八	三、八〇七
十 月	六二四、六一一	三、九六三
十一 月	六一六、四〇七	四、〇四六
十二 月	八〇三、七二六	五、一四二

昭和二十五年一月

一、概 況

ドッジ計画に基く超均衡予算の施行、単一為替レートの設定、シャープ税制勧告、ポンド貨切下げ、新貿易方式の実現、いわゆる十五ヶ月予算の編成等を経て我国経済は昨年中種々の波瀾を含みながらも略々順調に推移し、長期に亘るインフレーションは殆んど収束せられ、自立経済に向つて大きな前進を遂げることが出来た。然しながらこの間輸出貿易は海外経済情勢の悪化、貿易条件の劣性、企業合理化の不徹底等から未だ所期の如き増大を示さず、且つ復興金融庫の機能停止後における長期資金の供給は兎角円滑を欠き、かくて内外有効需要の減退乃至伸縮により滞貨の増大、失業者の増加を来たして一般経済情勢は不況の様相を示し、年末には遂に株式相場の崩落を来たすに至つた。